

建築士会
CPD認定
2単位

暖かい住まいで 豊かな暮らしを

2020年

(定員70名)

参加費無料

2月15日 土 14:00-16:00

鳥取市役所 市民交流センター多目的室2・3 鳥取市幸町71番地

※車でお越しの方は鳥取市役所駐車場をご利用ください。3時間無料でご利用いただけます。

第1部 14:00~15:00 講演会

「暖かい住まいで豊かな暮らしを」

パッシブハウス・ジャパン 中国支部エリアサブリーダー

講師：福本 邦重 氏

岡山県倉敷市出身。省エネ建築診断士で高性能住宅の設計、営業を行う。
中国地方で唯一のドイツ・パッシブハウス認定を取得。
エコハウスアワード2017最優秀賞、2019年優秀賞を受賞。パッシブハウ
ス普及の為に講演やコンサルなど幅広く活躍。



第2部 15:10~15:20 鳥取県の取り組み紹介

「とっとり健康省エネ住宅（仮称）の取り組み」

第3部 15:20~16:00 パネルディスカッション

「暖かい住まいを普及していくためには」

パネリスト

福本 邦重 氏

パッシブハウス・ジャパン
中国支部エリアサブリーダー

田上 知明 氏

やまのすみか株式会社代表取締役

山本 ルリコ 氏

鳥取県地球温暖化防止活動推進センター
副センター長

コーディネーター

遠藤 淳 氏

鳥取県庁住まいまちづくり課長

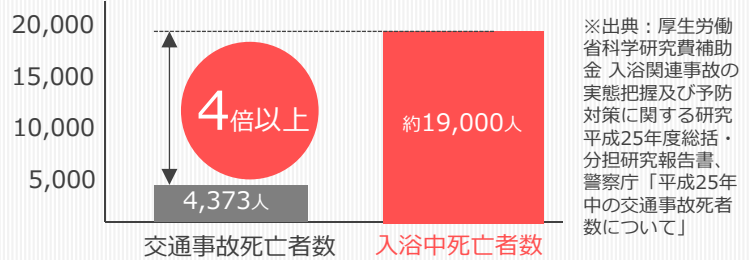
《お問い合わせ》 鳥取県住まいまちづくり協議会

〒680-8570 鳥取市東町一丁目220番地（県庁住まいまちづくり課）

電話：0857-26-7398 FAX：0857-26-8113 Eメール：sumaimachizukuri@pref.tottori.lg.jp

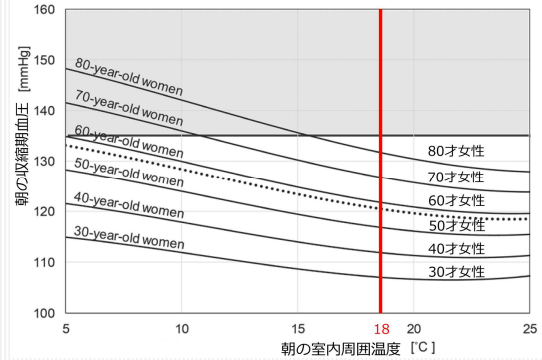
冬はトイレもお風呂も廊下も18℃以上！

平成25年の入浴中の死亡者数は交通事故死亡者数の4倍以上と推計されています。
 また、WHO（世界保健機関）では2018年に冬季の室温は18℃以上とすることを強く勧告しています。
 リビングや寝室だけでなく、トイレや廊下なども18℃以上とし、住宅内の温度差を少なくすることがヒートショック防止に有効です。



家まるごと18℃以上で元気に長生き！

断熱の高い家は年間を通じて家の中の温度が安定します。冬における家の中の温度と血圧の関係性を調査したところ18℃以上では正常な血圧となる研究結果があります。
 反対に寒い住宅では高血圧など健康を脅かすという結果となっています。元気に長生きするためには冬、暖かい家が必要です。



日本の家は世界から遅れている？！ とっとりの基準で健康を守る家づくりを！

日本で最も高い省エネ性能基準「等級4」は欧米諸国で義務化されている省エネ基準と比べると半分以下であり、さらに日本は2020年の省エネ基準適合義務化を見送るなど、世界から大きく遅れています。
 鳥取県では国の基準を上回る独自の基準を策定し、健康を守る家づくりを推進します。



区分	国の省エネ基準			ZEH(ゼッチ) ^{※3}	とっとり健康省エネ住宅性能基準(案)		
	等級2	等級3	等級4		T-G1	T-G2	T-G3
備考	旧基準(S55年)	新基準(H4年)	次世代基準(H11年)	2020年標準政府推進	HEAT20(民間団体)が提示する2020年推奨水準と同程度		
断熱性能 U_A 値 ^{※1}	1.79	1.42	0.87	0.60	0.48	0.34	0.23
気密性能 C値 ^{※2}	—	—	—	—	1.0	1.0	1.0
冷暖房費削減率	—	—	0%	約10%削減	約30%削減	約50%削減	約70%削減
世界の省エネ基準(U_A 値)との比較 ^{※4}	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 20px;"> <p>寒 ←</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>● 日本 (0.87)</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>● フランス (0.36)</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>● ドイツ (0.40)</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>● 英国 (0.42)</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>● 米国 (0.43)</p> </div> <div style="margin-right: 20px;"> <p>→ 暖</p> </div> </div>						

※1 断熱性能(U_A 値)：建物内の熱が外部に逃げる割合を示す指標。値が小さいほど熱が逃げにくく、省エネ性能が高い。
 ※2 気密(C値)：建物の床面積当りの隙間面積を示す指標。値が小さいほど気密性が高い。(平成14年基準では5.0cm²/m²)
 ※3 ZEHは、ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの略。断熱化による省エネと太陽光発電などの創エネにより、年間の一次消費エネルギー量(空調・給湯・照明・換気)の収支をプラスマイナス「ゼロ」にする住宅をいう。
 ※4 欧米基準はエネルギー量を指標としており、上記の U_A 値は普及している断熱性能の標準的な値を示す。

“断熱”はランニングコスト不要！壊れない暖房設備！

エアコンやファンヒーターなど暖房設備は様々な種類があります。これらはすべて電気代や燃料などランニングコストがかかります。さらに設備はいずれ壊れます。一方で断熱材はいったん施工すればランニングコストがかからず、壊れることはありません。それどころか、エアコンやファンヒーターなどの冷暖房費を削減してくれます。初期投資で工事費が必要でも冷暖房費の削減により工事費は回収でき、その後は住み続けるほどお得になります。

	省エネ等級4	T-G1	T-G2	T-G3
断熱工事費	98万円	130万円	210万円	410万円
年間冷暖房費	11.1万円	6.5万円	3.7万円	2.8万円
回収年数	-	約7.3年	約15.0年	約37.8年

※1 冷房条件：設定温度26度以下で24時間連続運転
 暖房条件：設定温度18度以上で24時間連続運転
 ※2 回収年数は等級4からの追加工事費を冷暖房費の削減額で除して算出